



芸文のこる客席

[共催事業案内]

和の雅び一雅楽と声明 ~一絃琴を添えて~ 宝生流福井能楽鑑賞会 "HINADORI loves 蜻蛉"公演『The College Theater』 文学座『踏台』

[案内]

17年度共催事業公開プレゼンテーション

夏休みの思い出

[報告]

こどもアートパーク2004

[報告]

月猫えほん音楽会

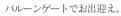
[連載]

リレートーク: 大きな会館の小さな入口 団体会員のイベント紹介 (第11回) ひろしのおじゃま虫



夏休みの思い出







会場づくりから案内までボランティブ の力を結集!4日間でのべ80名!!

福井芸術・文化フォーラムでは、8月21~24日の4日 間、身近に触れる機会の少ない伝統芸能や舞台芸術を 一堂に集め、子どもたちが文化をたのしく学ぶ「夏休み こどもアートパーク2004」を開催しました。 いろんな 和楽器、はじめての能楽堂、本物の落語家さん、白塗り のお化粧やきれいな衣裳などなど、どれも初めての体験 ばかり。子どもたちと実演家のみなさんとの触れ合いが 会場のあちらこちらで見られました。



パスポートのクイズ付スタンプ ラリーに夢中!



私もやってみたい! お母さんの優雅なひととき。



爪をつけて箏体験の準備

●筝「さくらさくらを弾いてみよう」

ひとりずつ弾き方を教わり、最後にみんな で "さくらさくら" を合奏しました。暑い 中、講師は全員着物姿。これも伝統芸能の 一部。子どもたちにも一緒に訪れた大人に も好評でした。



なんとかして音を出したいんだけど…



虚無僧出現!! あっ、テレビで 見たことある―!

●尺八「音が出せるかな?」

誰もなかなか音が出せません。"大人はなん でもできる"と思っていたら、お父さん四 苦八苦の様子に子どもたちは大ウケ。それ でも「講師が根気良くつきあってくれて嬉 しかった」。







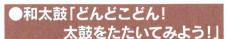
講師たち手づくりの展示コーナーは心和む空間でした。

●和楽器展示コーナー

万葉筝・ソプラノ筝・三線・琵琶・胡弓などい ろんな和楽器が集まりました。手に触れる ことができなくて残念だったけれど、講師 がひとつひとつ丁寧に説明したり、音を鳴 らしてみせたりしました。



「春の海」「さくらで合奏」の2曲をしっと りと聴きました。「正月によく流れる「春の 海」のなんとものどかなこと。まさに癒し の音楽。和楽器の奥深さを垣間見ることが できました」。



先生の元気なかけ声に合わせ、子どもたちは あっという間に太鼓のリズムを覚えました。



和楽器の音色の良さを体感。



夢中でどんどこ!



飛び入り参加のパパママ も真剣!



講師による勇壮な演奏。 迫力たっぷり!

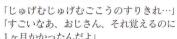


腹から声を出して 「このあたりのものでござる」



狂言の歩き方は 腰をすえてすり足で。







みんなはじめての体験にドキドキです。 先生みたいに上手にできる?





「春」のできあがり。



普段は見せないお化粧。どんどん 変わっていく様子に興味津々。



「藤娘」とハイポーズ! あんまりキレイだからドキ ドキしちゃう。



舞台の上には仕掛けがいっぱい。



「ピンクの照明を作ってみよう!」 「えーできないよう」



いつも人気のせりあがり体験。 ライトをあびてすっかりスター 気分!クセになりそう!!



車いすに乗って昇降 機の体験もしたよ。



ツアコンのお兄さんお姉さん、 みんなとってもやさしかったよ!



人形劇にチャレンジ!「上手にできるかな?」



舞台でも緊張なしの子ザルたち。 笑顔いっぱい、のびのび演技。

ウッキッキーーー!!









台本チェック! さあ、本番だよ!!



おむすびころりん すっとんとん!



●「狂言であそぼ」

まず「福祉会館の中に能楽堂があると初め て知り驚きました」。わかりやすい解説で大 人にも狂言入門となりました。実際能舞台 に上がって声の出し方や足の運び方を教わ ったのは本当に貴重な体験。

●「落語であそば」

子どもたちの間で流行っている"じゅげな (寿限無)"本物をきちんと聞いたのは初め てでしょう。一口噺にも挑戦しました。

●日本舞踊「ゆかたでおどろう」

花柳流と藤間流、それぞれに作法や、手拭 い・扇を使った簡単な踊りを習いました。

●「おさらい会の一日」

日本舞踊特有の白塗り化粧、かつら付け、 衣裳付けのデモンストレーションにみんな くぎづけになりました。仕上がった踊り手 さんは最後に舞台で舞いを披露。

●ホール探検

普段は絶対踏み入ることのできない "関係 者以外立入禁止"の舞台裏をまわる探検ツ アー。せり上がりや人形劇など舞台体験の ほか、車いす昇降機や磁気ループ設置席の 設備も体験しました。「子どもたちよりも大 人の私が興奮してはしゃいでしまいました」。

●3時間でオペレッタ! 「スカーフ売りとモンキッキーズ」

たった3時間で子どもにオペレッタを発表 させるのは至難のワザ。講師まさに体当た りの指導。子どもたちの保たれ続けた集中 力と笑顔が印象的でした。その夜子どもた ちの家ではサル語会話だったのは言うまで もありません。

●演劇ワークショップ

記憶力ゲームやことばのキャッチボールな どをとおして相手とのコミュニケーション の取り方を学びました。また「おむすびこ ろりん」のテキストでリズムや声の大きさ を変えたり、アドリブを入れたりして群読 のおもしろさを味わいました。



窓 のこる寄席 花形東西落語会

毎年多彩な顔ぶれで好評の「芸文いこさ寄席」。三回目の開催となる今年は豪華東西競 演!テレビ番組「笑点」でお馴染み、古典の本格派 三遊亭小遊三、ラジオのパーソナリ ティとしても活躍中、笑いの天才 笑福亭鶴光の二枚看板を軸に、新作落語の雄 春風亭昇 太、成長著しい若手注目株 桂つく枝が色を添え、さらに色物に紙切り名人 林家正楽と、 錚々たる顔ぶれでお届けします。たっぷりとお楽しみください。

試芸 慈語をたのひもら

落語の歴史はとっても古く、室町時代の「御伽衆」が始まりといわれている。現在 のような寄席の形となったのは江戸時代に入ってから。その後明治には流派がで き、互いに芸を競い合った。一時は東京に100軒もの寄席があったほど大衆芸能 として発展。時代の移り変わりとともに数軒を残すだけとなったが、現在ではラジ オやテレビで、さらには地方でも生の落語を楽しめるようになった。

落語の醍醐味は何といっても高座。噺家と観客があたかも一対になったかのよう に、噺家の身振りから、一本の扇子、手拭いなどからすべて言葉となって観客に伝 わり、想像と笑いが生まれてくる。落語は実にシンプルな、日本独特のすばらしい 話芸である。



昭和43年三代目三遊亭遊三に入門。48年二つ 目、58年真打昇進。「笑点」のレギュラー等の幅 広い活動範囲は古典芸をつねに新しい落語感覚で 見直す姿勢に反映されており、落語会の明日の一 翼を担う。



昭和42年六代目笑福亭松鶴に入門。大阪の落語 をDJ等の芸幅の広さと厳格な芸道で形作る重鎮。 底抜けに明るい上方気質はサビの効いた懐の深い 声にのって、絶品の笑いを全面開花させる。



平成3年三代目桂小文枝 (現五代目桂文枝)に入門。 迫力の声柄を生かして、 明るい上方落語を展開す る新進気鋭の若手落語家。



昭和41年林家小正楽(二代目林家 正楽) に入門。平成12年三代目林 家正楽の大名跡を襲名。伝法なが ら味わいのある語り口にのせて創り 出される紙の芸術は、精巧にして人 の手による温かみを感じさせる。海 外での文化交流にも積極的に貢献。



昭和57年春風亭柳昇に入門。61年 二つ目、平成4年真打昇進。落語会 に新しい流れをつくる若手真打。柔 軟な姿勢で世相を掬いとる話術は、 破天荒な異能派パワーを発揮して、 抱腹絶倒の落語を創りだす。子ども が楽しめる落語CD『ぞろぞろ』(ソニ ー・ミュージック)が好評。

11月28日(日)

14:00開演(13:30開場)

福井市文化会館

全席指定

一般 ¥3.150 (当日¥3,650) 学生 ¥1.000 (当日のみ) ※当日券は13:00より発売

フォーラムメイト先行....9月27日(月) 一般......9月30日(木)

チケットプレゼント 詳細は▶p8

「フォーラムメイト」入会の詳細▶p8

郵便振替によるチケットの購入方法

①電話予約 (0776-23-6905) ②代金振込

郵便局の青色振込用紙に住所・氏名・電話 番号のほか、通信欄にチケット枚数と予 約番号を記入の上、チケット料金と送料 400円を振り込んでください。別途手数 料が必要です。

口座番号 00780-1-46870

加入者名 福井芸術・文化フォーラム 入金確認後、チケットを郵送します。

プレイガイド

ベル、パリオCITY、松木屋日之出店 勝木書店本店、アルプラザ鯖江 アルプラザアミ

福井市文化会館事務所(福祉会館1F) 福井芸術・文化フォーラム事務所

Parking

駐車場のおねがい

公演当日は駐車場が大変込み合います。 できるだけ公共の交通機関をご利用くだ さい。また、お車の場合はなるべく乗り合 わせ・送迎でお越しくださいますようご協 力をお願いいたします。



出前行きまっせ!

なじみの場所で、なじみの人と笑って楽しむ好評の出前 寄席。今年は桂つく枝が6会場に笑いをお届けします。 つく枝さんも出演する本公演「芸文いこさ寄席」(11/28) の優待特典あり。お誘い合わせの上ご来場ください。

- ※10/17は福井ライオンズクラブと福井南ロータリークラブが 福井豪雨の被災地支援として開催します。
- ※対象を限定している会場もあります。詳細は各主催者に お問い合わせください。

日程	会場	主催者 (問い合わせ先)
10/15(金)	社南公民館	社南公民館 (同 35-9559)
	啓蒙公民館	啓蒙公民館 (同 54-0046)
10/16(土)	布施田開発センター	布施田町内会(橋詰 83-0087/090-2035-6522)
	開花亭	福井南ロータリークラブ (会員のみ)
10/17(日)	一乗ふるさと交流館	福井ライオンズクラブ(一乗公民館 43-2001)
	木田公民館	福井南ロータリークラブ (同 27-2734)

共催事業案内

市民の企画を応援、会場費の助成を行なっています。

●和の雅び―雅楽と声明― ~一絃琴を添えて~

日時 10月30日(土) 14:00開演 会場 福井能楽堂(福井市民福祉会館) 料金 2,000円

曲目 伽陀·唄·散華·対揚、三十二相、 宴曲(秋)、越天楽ほか

◆日本音楽のルーツである「声明」と、中 国から渡来し日本で発展した「雅楽」「一 絃琴」のコラボレーション。文化財的和 楽の良さや雅やかさを知り、日本の良さ を再発見しよう。寺社仏閣でしか聴くこ とのない声明や雅楽を、生音が良く通る 能楽堂で聴いてみませんか。心身いっぱ いにしみわたる癒しの音楽をぜひ味わって ください。

主催 天台声明研究会 問い合わせ 0776-25-1515(内藤) 0776-26-0393(田中)

●宝生流福井能楽鑑賞会

日時 11月23日(火·祝) 13:00開演 会場 福井能楽堂(福井市民福祉会館) 料金 下記にお問い合わせください。

演目 能「実盛」最後の戦に錦の直垂を 着、白髪を黒く染めて戦って戦死した老 武士の物語。老武者 斉藤実盛の心意気を 感じてください。

「三井寺」さらわれた愛子を狂い尋ね、園 城寺の鐘を撞いたことが縁で巡り合う能。 鐘を撞く鐘の段など見どころが多く、狂



春季鑑賞会より「船弁慶」

女物の中でも屈指の名曲。

狂言「長光」田舎者の長光の太刀を自分 のものだと言い張るすっぱの上着をはげば、 盗品の数々一。笑ってください。

主催 宝生流福井能楽会 問い合わせ 0776-23-3241 (森本)

●"HINADORI loves 蜻蛉"公演 The College Theater

日時 11月28日(日) ①14:00開演 ②19:00開演 会場 福井市民福祉会館

料金 500円

内容 菜津子は故郷の森の保護を訴え 「化鳥伝説」の上演を企画する。「化鳥伝 説」は、幻の銀の鷹が棲む森で繰り広げ られる、森で生まれ育った少女カエデ(銀 の鷹の化身である母に育てられた)と、そ の森を我がものにしようとする瑠璃姫との 戦いの物語である。果たして劇は感動の ラストシーンにたどり着けるのか…。

(原作者HPより)

◆福井大学演劇部「劇団ひなどり」と福 井県立大学演劇部「劇団極楽とんぼ」に よる初の共同公演。原作:劇集団「幻の 森」斉藤俊雄

主催 福井大学演劇部「劇団ひなどり」 福井県立大学演劇部「劇団極楽とんぼ」 問い合わせ 090-9182-6108

(藁科、夕方~夜)

●文学座『踏台』

日時 12月8日(水) 19:00開演 会場 福井市文化会館

料金 6,000円 (ステージ・ふくい会員外) ◆文学座の角野卓造・田村勝彦・たかお 鷹・渡辺徹が織りなす団塊世代のノンス トップコメディー! 会員制の演劇鑑賞団 体 "ステージ・ふくい" が10周年を記念 して、この作品に限り、会員外にチケッ

ト販売します。 主催 ステージ・ふくい 問い合わせ 0776-28-1221 090-6814-8144 (事務局専用)



エック! 企画情報 パート1

♪クラシック

2005年3月、福井芸術・文化フォーラ ム初のクラシックコンサートを開催し ます。これはまだまだ敷居が高いと思 われがちなクラシック音楽を、身近に アーティストと触れ合うことでその魅 力を体感してもらおうというもので、ア ーティストと協同で行ないます。公演 の内容や構成はアーティストにおまか せするのが通常ですが、このコンサー トではアーティストと市民がアイディア を出し合い、福井ならではの音楽の楽 しみ方を探ります。アーティストは野 口千代光氏 (ヴァイオリン) と永井由比 氏 (フルート)。国際コンクール上位入 賞歴など優れた演奏技術を持ち、幅広 い演奏活動で今注目の若手アーティス トです。パワーあふれる演奏と、若い 感性を活かしたアイディアで、きっと クラシック音楽を新鮮に感じるでしょ う。詳細は次号をおたのしみに。

NPOが支援する市民企画

17年度共催事業公開プレゼンテーション

11月6日(土) 10:00~12:00 福井市文化会館大会議室

福井芸術・文化フォーラムでは多様なジ ャンルの市民文化の拡がりや、地域の文 化活動の活性化を願い、市民企画に会場 費の助成を行なっています。

16年度から公開プレゼンテーションに よる審査をしています。プレゼンテーショ ンは1企画につき5分。トークあり、歌あ り、踊りあり…応募団体の趣向を凝らし たプレゼンは、応募に関係なくどなたでも 見ることができ、投票にも参加できます。 へえ~、福井でこんなことやってる人がい るんだ、と驚くこと間違いなし。

応墓締切迫る!

県内に活動の拠点を置き、政治・宗教・ 収益を目的としない団体および実行委員 会であれば、共催事業に応募できます。 17年度に公演等の開催をお考えの方は、 お気軽にお問い合わせください。公益性 の高い、すばらしい企画の応募をお待ち しています。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、フォー ラムに郵送してください。

●応募用紙は当事務所にて配布します。

応募締切 10月25日(月)必着

エック! 企画情報 パート2

コンテンポラリーダンス

今年もダンスワークショップの季節が近 づいてきました。これまで2年連続して 行なってきましたが、参加リピーターや 作品を創ってステージで発表したい人な どが出てきて、主催者としては嬉しいか ぎり。初めて開催した2年前にはコンテ ンポラリーダンスってなに?という反応 が、一度見てみたいという声も聞かれる ようになりました。ジャンルに捉われず 自由に自分を表現するコンテンポラリー ダンスの全国的な人気傾向が福井にもじ わじわ広がりつつあります。そこで今年 はついにダンス公演も検討中!ワークシ ョップ情報とともに、公演も決まり次第 ホームページにアップしますので要チェ ックロ

(第11回)

ひろしのおじゃま虫

HINADORI loves 蜻蛉

(福井芸術・文化フォーラム団体会員)

今回紹介する団体は、11月に当会共 催事業として開催(詳細は5ページ)さ れる、福井大学演劇部「劇団ひなどり」 と福井県立大学演劇部「劇団極楽とん ぼしの合同公演の運営のために設定し たものです。この2劇団の交流はこれま でにも何度かありましたが、一つの芝居 を創るのは今回が初めてです。

公演「The College Theater」で は、晩成書房戯曲賞入選作品に輝いた、 斉藤俊雄氏作の「化鳥伝説」を上演し ます。幻の銀の鷹が棲む森で繰り広げ られる物語を、劇中劇方式を取り入れ て表現するのが大きな特徴です。自然 保護の大切さという、誰もが直面する 社会派テーマがコメディタッチで描かれ ていて、子どもから大人まで親しみやす い作品となっています。BGMに演歌を 使ったり、雷鳴などの効果音、場面を 盛り上げる照明なども、すべて両劇団 員がこなします。

両劇団ともそれぞれに年3回程度の公 演を行なってきましたが、授業やアルバ イトなどで学生もなかなかの多忙。演劇 に時間をとれないのが共通の悩みのよう です。今回の作品の仕上がりも9月に入 ってからの追い込み次第。そろそろ気合 い(焦り?)が入ってきた劇団員です。

こういった共同の作品づくりについて 存続や展開は未知数とのことですが、学 生たちの今後の活動の拡がりに期待、注 目していきたいものです。



読み合わせの練習中

問い合わせ先:

公演 090-9182-6108 (藁科)

入部 090-4940-2916

(福井大学劇団ひなどり:原)

090-4324-7134

(福井県立大学劇団極楽とんぼ: 浅野)

◆次回掲載団体募集! 2005年1月から3月にイベント予定のあるところは事務局までご連絡ください。

ボランティアスタッフ登録受付中!

公演当日のスタッフを募集しています。 詳細はフォーラムまでお気軽にお問い合わ せください

- *記録写真・ビデオ撮影
- *舞台装置の搬入・搬出
- *出演者や劇団スタッフのための楽屋の 準備・後片付け
- *会場の受付
- *パンフレットなどの販売
- *座席案内、会場整理



http://www1.fctv.ne.jp/~geibun/

情報満載! アクセスして、ぜひ感想を書 き込んでくださいね!

Membership EVENTS 団体会員のイベント紹介 2004年10月~12月

詳しいことは各担当者にお問い合わせください。

日程	イベント名	ジャンル	会 場	問い合わせ先	
11/4(木)	風間杜夫ひとり芝居「カラオケマン・旅の空・一人」	演劇	文化会館	28-1221(田中) ステージ・ふくい	
11/21(日)	おおまる企画「ほのぼのおじさんズ」		響のホール	28-1666(藤井) ふくい子ども劇場	
12/18(土)	オペラシアターこんにゃく座「あおくんときいろちゃん」	オペラ劇	ユーアイふくい	20-1000 (開発力) かい, この図	

全 月猫えほん音楽会



8月9日『月猫えほん音楽会』が開催されました。突然襲った豪雨から3週間あまり。舞 台芸術の力で少しでも心のケアになればと、被災地域の親子を招待しました。猫の集会 という設定のこの音楽会は、来場者はもちろん、迎えるスタッフもみんな猫メイクをして 会場内は猫だらけ~。客席に入るときはトンネルのような猫道を通ったり、来場者が舞 台に上がって一緒に演じたり、絵本の世界に入り込んだようなたの しい夜になりました。

福井豪雨の被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。









*▲・子猫の感想

- よみねこさんはてんさいです。(6歳・女)
- ジャズねこは、想像のことでひけるなんてす ごいです。(11歳・男)
- 本当にまた次の満月に会えるといいな!
- 舞台に出たかったけど選ばれなくて泣いち ゃった~! (4歳男児のおかあさん)
- みんなのとくぎがまざりあって、すごくおも しろくて楽しかった。(10歳・男)
- マイムねこさんがとてもおもしろくて何度も 大笑いしました。(10歳・女)



**** 親猫の感想

- こんなに娘が大笑いして楽しんだのは初め てです。本当に来て良かったです。
- トラ猫にしてもらいました。うれしかった わ。初めての経験ですが、登場人物のひと りになった気分。
- ほんわかとあたたかい気持ちになりました。 お家に帰ったらさっそく子どもと絵本を読 みたくなりました。
- 猫道、親子でドキドキしました。
- "とし"というのは何にも関係ないこと、身 にしみました。
- ・ 絵本はとても好きですが、音楽が加わると こんなにも世界が広がるなんて驚きです。

追悼 前事務局長の竹内成鴻さんが亡くなった。自分の足場である演劇だけで はなく、福井の文化全般の活況を願っていた。このフォーラムを立ち上げる前、な かなか進まない議論に「ここは一つ、腹を括るしかないんじゃないですか?」の一 言。竹内さんのあの一言で腹を括ったおじさんおばさんが今のフォーラムを支えて いる。若造の私は、腹の括り方が足りないのかもしれない。竹内さん、ありがとう ございます。安らかに。 (人形劇団とんと 前田耕一)

リレートーク

大きな会館の小さな入口

イベント制作会社 高橋だい

イベント制作会社を営む私は、仕事 がら福井市文化会館のお世話になるこ とがある。ずしりと重みのある外観。 館内にはふかふかの絨毯、時々吹き上 げる噴水。福井市民にはなじみのある この光景。でも私は、この順で味わっ たことがあまりない。それは、仕事が ら裏口から入ることがほとんどだから。

さて、古い鉄扉一枚の裏口は、正面 の重みとはずいぶん様子が違っている。 コンクリート壁の一角にちっちゃく、し かもほんの少し奥まって佇んでいる。す ぐ前に民家があるので、遠慮がちにつ いてるって感じ。扉の前に立って見上 げると、空は、文化会館の建物と向い の家の屋根の間に、わずかに存在して いるだけ。正面のスケール感とは違っ てずいぶんナロウな感じだ。

私が裏口から入るのは、たいていは 朝早く。晴れていれば、細い青空を見 上げながら扉に手をかける。仕事は、 クリスマス会だったり、ゲーム大会だ ったり、子どもたち相手にステージを 進行させるものが中心。盛り上がって くると、会場の子どもたちの声がホー ル内に響きわたる。ステージでの感覚 としては、座席側からステージに向か って『どっ』と声が降り注がれてくる 感じ。ホール内の音場はステージに立 つ者に優しい。出演する方もノるノる。 ホールの奥の深さを感じる瞬間だ。

そして仕事が終わり会館スタッフに 挨拶をし、裏口から出る時にはもう夕 方、空は夕焼けにかわっている。私は 降り注がれてきた声の余韻を味わいな がら、扉に手をかける。外に出たら、 まず狭いオレンジ色の空を見上げる。 表から出たら感じることができない、な んともナロウな感じ。表、裏というと、 どうしても裏に魅力を感じてしまう私 としては、このナロウ感がとても気持 ちいい。外に少し風が吹いていたらな おさらいい。これが実は、県内他のホ ールではなかなか感じることができな いのだ。私の好きな文化会館は裏口も 素敵なホールだ。

●文化会館エピソードをテーマに、書 き手の紹介でつながります。どんな 話が登場するかお楽しみに。 次号は飯田正寿氏です。

お便りでPRESENTをGET!

ふっか~とへの感想・要望などをいただいた方から抽選で下記 をプレゼントします。はがきに ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ 年齢 ⑤今号で一番おもしろかったコーナー、その理由 ⑥こ のふっか~とを入手した所(つふっか~とへのご意見・ご要望 をお書きの上、フォーラムまでお送りください。FAX・メール でも受け付けます。

『芸文のこる寄席』チケット……ペア1組様 締切/11月12日(金) 当日消印有効

※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ART STAFF (正会員) 募集

人が増えればアイディアも増える →もっとおもしろくなる!!

あなたもART STAFFとして一緒に運営しませんか?

ART STAFFになるには事務所で手続きをし、

年会費1口5.000円を納入してください。

関わり方はご希望に合わせて次の三つからお選びください。

- *ひとつの事業の企画から実施までとことん関わる
- *部会や委員会に所属して運営にしっかり関わる
- *公演当日や発送などの作業をちょっと手伝う

ART STAFF になると

- *フォーラムメイトと同じ特典がつきます。(右記) 優先予約:割引価格:情報送付
- *年数回開催される"さろん"のご案内をお送りします。
- *総会での議決権があります。

活動には参加できないけど運営を支援したいという方

年会費 団体会員

1口 3,000円

個人贊助会員 1口 5,000円

法人賛助会員 1口 10,000円







- ◆本誌の和楽器シリーズが好評のようだ。15年ほど前に "発明絡み"で富山の尺八メーカー(「蝴蝶」ブランドで有 名)に出掛けW社長さんに解説してもらった「メリ」「カ リ」等の専門用語は今でも忘れていない。
- ◆記録的な暑さか続いた夏でしたが、日毎に秋の気配か訪 れました。芸術の秋、お元気でお過ごし下さい。

城跡に 古井戸一つ 虫の秋

落鮎と いふ名淋しく 下りけり

(K Y)

◆発見、子ども向けのワークショップは取り組む側の大人 が一番たのしい。 (K.M)

福井芸術・文化フォーラム友の会 "フォーラムメイト"入会のご案内

入会方法

郵便局備え付けの「払込取扱票」に必要事項を明記して、 年会費¥1.500を郵便振替でご入金ください。

- ※入会から1年間有効です。
- ※会員証は1ヵ月程でお届けします。会員証が届くまで、 受領証は大切に保管してください。

必要事項 *口座番号:00780-1-46870

*加入者名:福井芸術・文化フォーラム

*振込金額:¥1.500 (払込手数料別途)

*払込人住所氏名:あなたの住所、氏名

電話番号

*通信欄:「フォーラムメイト入会希望」

性別、生年月日

特典

優先予約 福井芸術・文化フォーラム主催事業のチケット を一般発売前に、一人2枚まで予約・購入がで

きます。(当事務所のみ扱い)

割引価格 一人2枚まで1割引になります。

(当事務所のみ、公演当日は適用されません)

情報送付公演案内や情報誌「ふっか~と」をお送りします。

今回の表紙「三味線」

三味線、とひと言でいっても種類があり、普通棹の太さ を目安に太棹・中棹・細棹の3種に分けられます。歌舞伎 の伴奏やお座敷での芸事には細棹の長唄三味線、筝や 尺八との合奏には中棹の地唄三味線、最近若手の活躍 が目覚しい津軽三味線は太棹で民謡や人形浄瑠璃の伴 奏に使われます。沖縄音楽に欠かすことのできない三線 も三味線の1種で、ルーツである中国の三弦により近い 形です。これらの三味線は棹の違いだけでなく、絃の太 さや撥の大きさもそれぞれ異なるので間近に見る機会が あれば注目してみてください。また、日本古来の楽器は すべて自然のものを材料に作られていました。たとえば この三味線、動物の皮やべっ甲、水牛の角、象牙など



貴重な材質が使われています。 現在は合成皮革やプラスチッ クによるものがほとんどです が、音色の美しさはやはり違 います。

次号 2005冬(Vol.20)の 発行日は 1月1日



福井芸術・文化フォーラムは福井市文化会館を拠点に事業を企画・運営するNPO法人です。

特定非営利活動法人(NPO法人)

福井芸術・文化フォーラム

事務所: 〒910-0019 福井市春山2-7-1 福井市文化会館内 月曜~金曜(祝日を除く) 10:00~18:00

Tel. 0776-23-6905 Fax. 0776-23-7905

E-mail: geibun@mx1.fctv.ne.jp URL: http://www1.fctv.ne.jp/~geibun/